

東京湾海況情報 R07-5

東京湾水質調査結果（令和7年8月）

（令和7年8月29日発行）

千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
〒293-0042 富津市小久保3091
TEL 0439-65-3071
E-mail futtsusokuho@pref.chiba.lg.jp
千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 8/6 ふさなみ（内湾）、欠測（内房海域）、関東・東海海況速報

8月6日にふさなみで行った東京湾（内湾）水質調査結果をお知らせします。
なお、内房海域は時化及び調査船の上架整備実施のため欠測です。

【水温・塩分】

表層水温は内湾で26~30℃と、最近10年間の平均値並~1℃高い状況でした。表層塩分は内湾で23~33と、最近10年間の平均値より1~3高い状況でした（図1~3、表1）。神奈川県側の水深25m以深には、低温・高塩分の湾口水が進入していました。

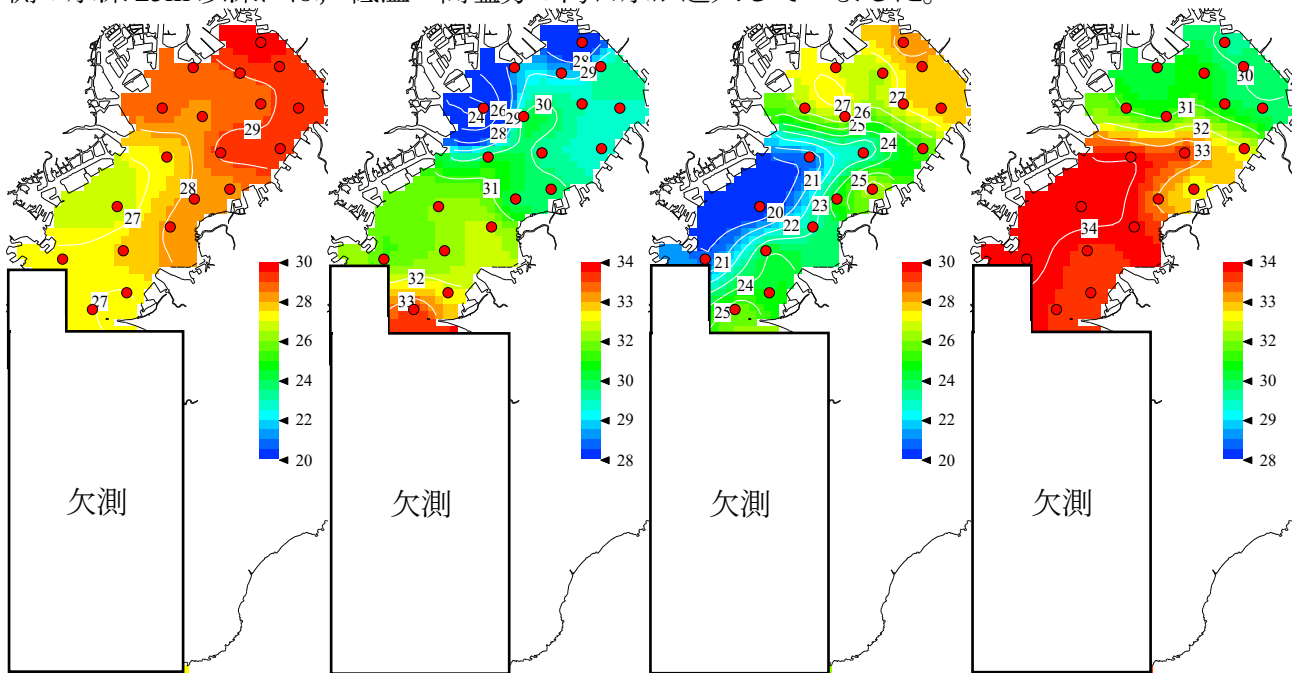
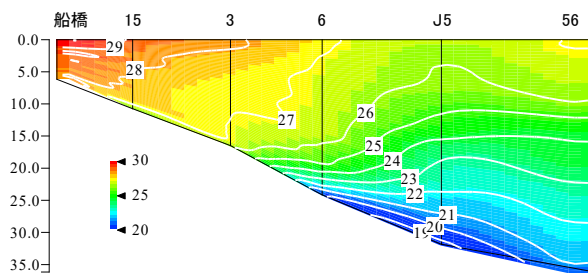


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分

水温



塩分

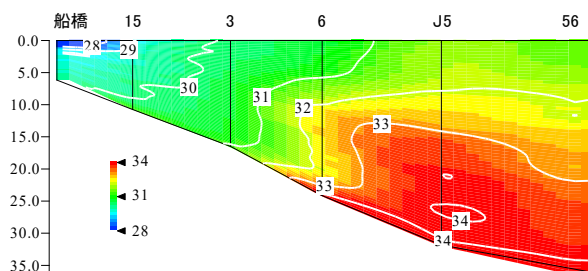


図3 縦断面の水温・塩分

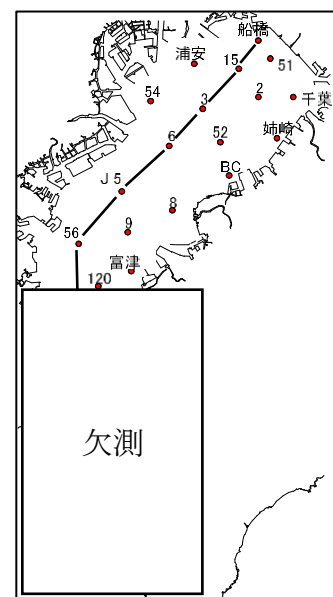


図4 水質調査点
（実線は調査ライン）

【赤潮】

透明度は内湾で 0.8~6.0 m でした (図 5)。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は、内湾で 5 µg/L 以下~70 µg/L でした (図 6)。赤潮が湾奥の浦安と船橋で確認され、プランクトンの優占種は珪藻コシノディスクス属、スケルトネマ属などでした。

千葉県の赤潮の日安

色	オリーブ~褐色
酸素飽和度	150% 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 µg/L 以上

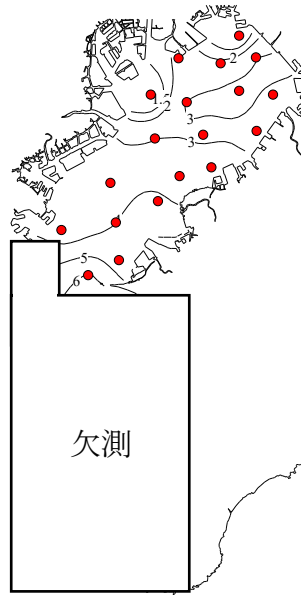


図 5 透明度

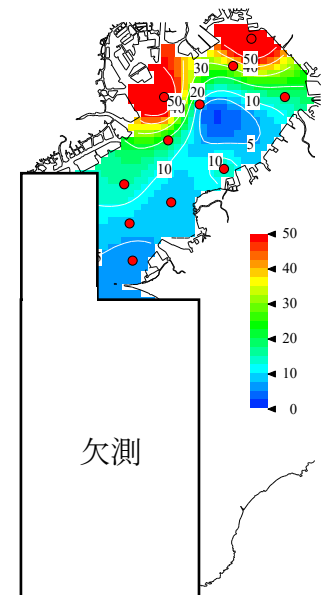


図 6 クロロフィル a 濃度

【貧酸素水塊】

貧酸素水塊は、川崎人工島周辺から横浜沖の底層に薄く分布していました (図 7, 8)。

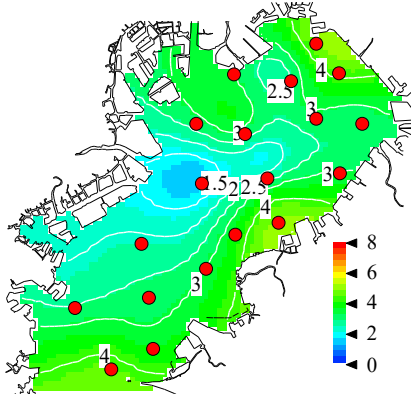


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

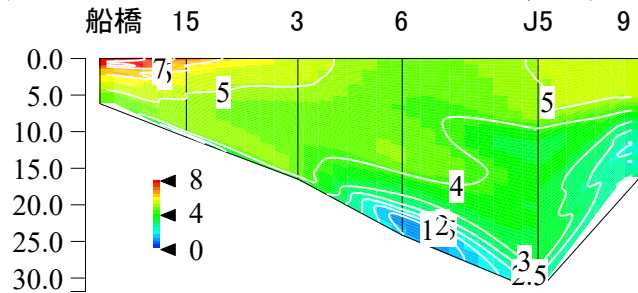


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

貧酸素水の基準

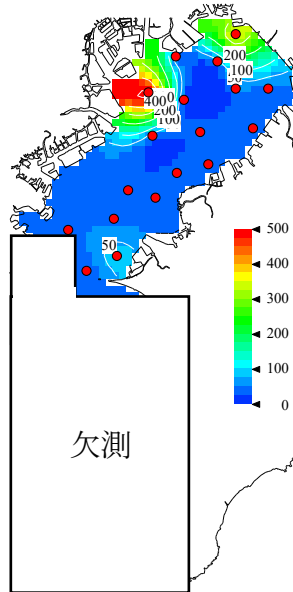
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50% 以下

【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は内湾で 50 µg/L 以下~510 µg/L でした。表層のリン (DIP) は内湾で 5 µg/L 以下~16 µg/L でした (図 9)。

最近 10 年間の平均値と比較すると、窒素は湾奥を除いた内湾全域で少なく、リンは赤潮が発生していた湾奥~内湾北部で少なく、内湾南部でやや多い状況でした (表 1)。

DIN



DIP

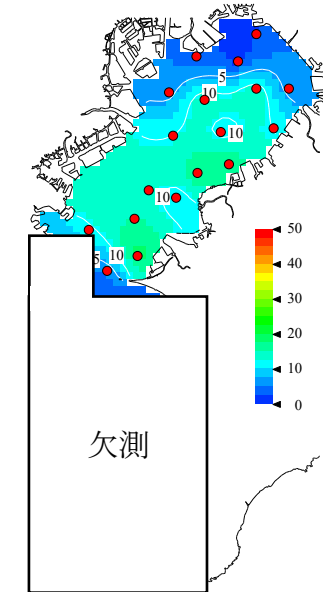


図 9 表層の栄養塩濃度 (µg/L)

【黒潮】

黒潮はC型流路でした。黒潮は房総半島沿岸から離れて流れており、湾口付近への黒潮系水の波及は弱まっていました(図10)。

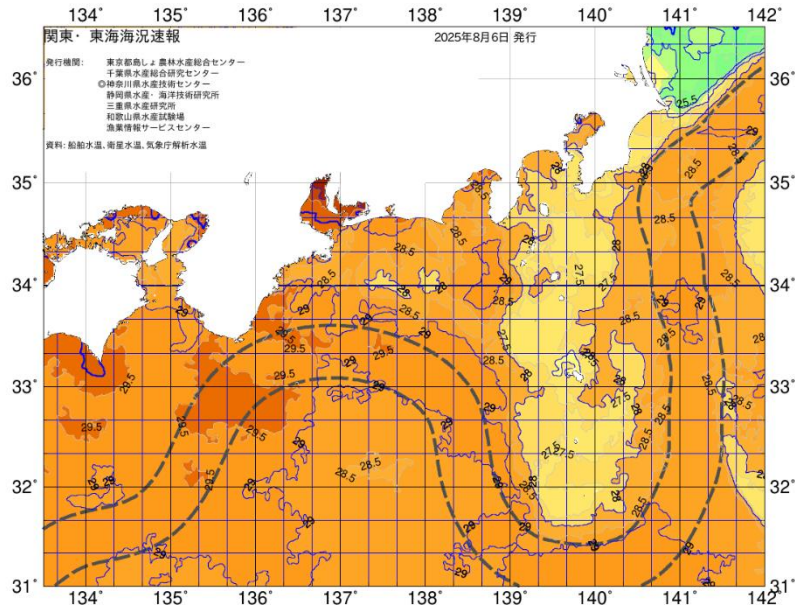


図10 黒潮の動き (令和7年8月6日)

表1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)
(): 最近10年間の平均値(2015~2024年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存酸素量 (ml/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	クロロフィルa (μg/L)	
内湾	船橋	30.0 (28.9)	26.8 (24.9)	0.9 (1.8)	8.8 (8.8)	4.6 (1.5)	73.8 (36.3)	361.1 (66.7)	0.0 (7.0)	70.6
	st.15	29.0 (28.9)	28.8 (25.5)	2.2 (1.7)	8.6 (8.8)	2.2 (1.1)	13.3 (34.2)	15.8 (47.9)	0.0 (6.4)	30.1
	st.3	28.2 (28.1)	30.1 (26.5)	3.0 (2.5)	8.5 (8.7)	3.3 (0.4)	15.0 (32.3)	17.3 (44.7)	12.4 (5.2)	8.0
	st.6	27.3 (28.1)	30.4 (26.8)	3.0 (2.6)	8.4 (8.7)	1.1 (1.0)	14.9 (36.9)	18.4 (85.2)	10.2 (4.4)	16.3
	st.9	27.6 (27.2)	31.5 (29.6)	4.0 (3.1)	8.4 (8.5)	2.5 (2.5)	12.3 (18.4)	14.7 (33.9)	13.0 (8.7)	7.0
	st.BC (盤洲Cブイ)	28.2 (28.5)	30.2 (27.1)	3.5 (2.6)	8.4 (8.6)	4.4 (1.6)	9.7 (33.5)	12.4 (52.2)	15.0 (9.0)	12.5
	st.8 (盤洲A南)	28.1 (27.2)	31.8 (29.6)	4.2 (3.1)	8.4 (8.4)	2.6 (1.7)	11.5 (15.9)	14.0 (31.4)	8.7 (11.3)	5.9
	富津	27.0 (26.4)	32.2 (30.5)	4.5 (3.8)	8.2 (8.3)	3.2 (2.8)	47.7 (53.5)	66.7 (84.5)	16.3 (4.1)	3.8
内房海域	st.2KH (第2海ほ下)	欠測								
	st.31									
	st.23									
	st.1									
	st.10 (下洲沖)									
	st.12 (湊沖)									
	st.22 (保田沖)									
	st.24 (富山沖)									
st.26 (館山湾内)										

注) ※ 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。